

アスベストの採取方法

- アスベスト（石綿）の採取（試料採取）は、一般の方が自由に行えるものではなく、法令で一定の資格・講習修了者に限定されています。
- 試料採取の際は、石綿の飛散防止や、呼吸器の着用・作業環境の安全確保を行い、調査者本人または採取を行う作業員が資格または講習を受けていることが望ましいです。
- 資格・講習修了者がいない場合は、出張採取を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

採取方法

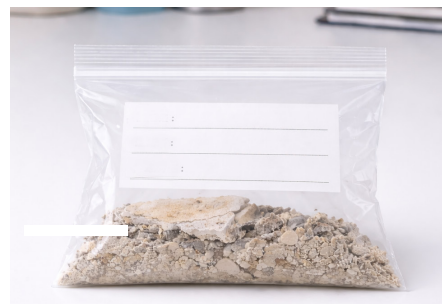
- ① 採取箇所のほこりや汚れを刷毛できれいにした後、ビニール袋等で囲み、養生を行います。
粉塵が飛散しないように採取箇所を霧吹きで湿潤させます。



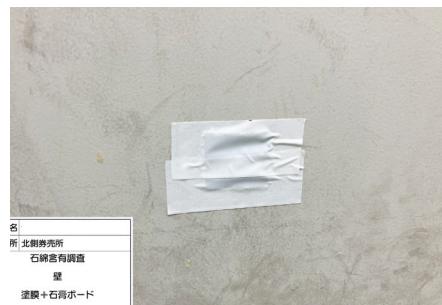
- ② スクレーパやカッターナイフ等の鋭利な道具で下地に到達するように採取します。
1 箇所毎に検体をチャック付のビニール袋に入れ密閉します。



- ③ 採取した検体を 1 検体毎に梱包し、袋に「アスベスト分析依頼書」に符号する番号や採取場所等を記載してください。



- ④ 採取痕に飛散防止剤の噴霧や接着剤などを塗布して、飛散防止対策を行って終了となります。



アスベストは、吸入すると深刻な健康被害を及ぼす恐れがあります。必ず資格や講習修了の方が行っていただきますようお願いいたします。

なお、お客様による資料採取に伴う飛散や健康被害、事故、建物・設備等の損害について、当社は一切の責任を負いません。

 **CLEAN UP SERVICE**
株式会社クリーンアップサービス

〒984-0828 仙台市若林区一本杉町 18-31
TEL:022-766-8490 FAX:022-766-8491